

# 日本での交換留学

コペンハーゲン大学

オレセン・マリ

2022年の10月から今まで、お茶の水女子大学で交換留学しています。去年は日本に来るのが三回目だったので、すぐに日本の生活に慣れました。以前日本へ来た時、ぜひ日本に留学しようと思ったので、コペンハーゲン大学では日本学部に入って、お茶大へ来ることができました。留学の目的は日本語と日本の文化を勉強することでしたから、主に日本語の授業を取りました。



10月1日に東京に到着してから、すぐに授業が始まったので、少し大変でした。初めに書類や手紙などがたくさんあって、全て日本語で書いてありましたから、それにも圧倒的されました。しかし、10月の終わりには落ち着きました。

取った授業の中で、特に日本語演習の科目と漢字の科目がかなり興味深かったです。日本語演習3Bでインタビューを行うプロジェ

クトがあって、学生達はみんな関心がある分野の方をインタビューしました。私の専攻は言語学ですから、ぜひお茶大の言語学研究者をインタビューしようと思っていました。英語圏言語文化コースの野口徹先生は私にインタビューをさせてくださったので、とても感謝しています。インタビューの記事を書いた後、同級生の二人とパンフレットを作りました。そのインタビューを行うのはいい経験だったと思いますし、この授業では口頭の練習

もたくさんありましたから、授業の時、困難なこともけっこうありました。日本語演習3Bの西坂祥平先生に感謝を申し上げます。西坂先生はタンデムのことも仕切ってください、私は日本人の学生の大橋りかさんと話すことで、日本語をたくさん話せるようになりました。タンデムで話せる日本語がだんだん進みましたので、嬉しいです。

漢字の授業でも、優しくて、いい先生の黄先生がいらっしゃいました。この授業では、いつも興味深いことを話したし、漢字をいっぱい勉強するようにしました。また、漢字の授業ですが、単語も色々勉強したので、語彙が増えました。

お茶大ではたくさんの優しい人に会いました。この方たちのおかげで、本当に楽しい4ヶ月になりました。いつも友達と会えば、嬉しいことばかりでした。世界中の人に会いましたので、いい経験だったと思います。

今回は日本の秋と冬を始めて体験しました。ずいぶんのきれいな景色と自然を見たのが心の健康によかったです。デンマークより日本の秋と冬はよく晴れるだろうと思っていましたが、冬休みに3泊の旅行で日光を訪れて、期待通りでした。きれいな雪山の上で冬の太陽が強く輝いていたので、その光景をいつも忘れられません。

最後にお茶大の方々に感謝したいです。指導教員の森山新先生は毎月の振り返りシートを読んでもらってありがとうございました。

また、先生方の授業はいつも面白くて、興味深い授業を教えてくださいありがとうございました。先生の授業はとても勉強になって、私はだんだん日本語をうまく話せるようになりました。



国際課のみなさんは色々な手続きをしてくださってありがとうございました。音羽館の管理室の方もコロナになった時や困った時、いつも助けてくださってありがとうございました。

